

※ 建設業の場合

記載例(解体工事)

届出書

市に届出る日付を記入して下さい

令和 年〇〇月〇〇日

福岡市長 殿

フリガナ

氏名のフリガナを記載して下さい

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) 福岡 太郎

(郵便番号〇〇〇-△△△△) 電話番号△△△-□□□-××××

住所

住所は委任状と同一で福岡市以外は都道府県から記載して下さい

(転居予定先) (郵便番号〇〇〇-□□□□) 電話番号△△△-〇〇〇-□□□□

住所

発注者等が工事中に転居される場合に記載して下さい

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

① 工事の名称 〇〇邸解体工事 工事名称は委任状と同一で記載して下さい

② 工事の場所 福岡市〇〇区〇〇〇丁目〇番〇 工事場所は委任状と同一で記載して下さい(解体工事はできれば住居表示で記載して下さい)

③ 工事の種類及び規模

☑ 建築物に係る解体工事 用途 専用住宅、階数 2、工事対象床面積の合計 108m<sup>2</sup>

□ 建築物に係る新築又は増築の工事 用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、工事対象床面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

□ 建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないも 複数棟の場合は合計の面積を記載を記載して下さい

用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、請負代金 \_\_\_\_\_ 万円

□ 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 \_\_\_\_\_ 万円

④ 請負・自主施工の別: ☑ 請負 □ 自主施工 ※自主施工の場合でも、許可の欄だけは記入して下さい

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要) 氏名のフリガナを記載して下さい

フリガナ

マルマル マルマル

① 氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) □□株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇

(郵便番号〇〇〇-〇〇〇〇) 電話番号〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

② 住所 福岡県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇

③ 許可番号(登録番号)

☑ 建設業の場合 国土交通大臣または許可をうけた都道府県名を記載して下さい

解体工事の場合は、建築、土木または解体のいずれかを記載して下さい

建設業許可 福岡県 □大臣 ☑知事(般-〇〇) 〇〇〇〇号 (建築工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 \_\_\_\_\_ 般-〇〇または特-〇〇

□ 解体工事業の場合

解体工事業登録 \_\_\_\_\_ 知事 \_\_\_\_\_ 号 この工事の主任技術者または監理技術者の氏名を記入して下さい

技術管理者氏名 \_\_\_\_\_

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日

(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

令和 年□□月〇〇日 契約締結以前に説明し、その日付を記載して下さい

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1  
建築物に係る新築工事等については別表2  
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3  
により記載すること。

届出日から7日以降の日付を記載し、別紙の工程表と整合させて下さい

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 令和 年△△月〇〇日

別紙のとおり

(工事完了予定日) 令和 年□□月△△日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付する)

(注意)

1 □欄には、該当箇所に「レ」または■を付すこと。

別紙の工程表の工事完了日を記載して下さい

2 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号 \_\_\_\_\_